

基本に忠実に・・・

やり直しや手戻りがまだまだ多く、せつかく一所懸命にした貴方の仕事が会社（経営）的に見ると無駄になっています。やり直しや手戻りの原因を考えてみてください。

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1、工事内容違いの手直し | (打合せの不足) |
| 2、打合せや変更の連絡不足による手直し | (連絡の不足) |
| 3、資材不足の手待ち | (段取りの不足) |
| 4、漏水、漏電等の施工不備による手直し | (基本作業の不足) |
| 5、うっかりミスによる手直し | (確認の不足) |

1～3は「報・連・相」を徹底することにより無くすことが出来るので徹底した『打合せ』を行いましょ。

「工事内容の打合せ」「変更の連絡」「顧客の声の報告」「問題意識を持った施工の相談」「予定の把握と材料入荷予定の確認」

4～5は皆さんの仕事に関する考え方で少なく出来ます。基本作業の徹底と施工の確認とその連絡を身につけてください。

経営理念
基本に忠実
基本は丁寧な
仕事の繰り返し
基本的行動を
徹底する

プロジェクトX～挑戦者たち～



NHKのTV番組「プロジェクトX～挑戦者たち～」は、会社やグループが使命感を持ち、難題を克服した事実を関係者の証言等を元に作成された番組です。

2000年～2005年にわたり放映されました。

主に技術革新の挑戦などがクローズアップされています。

番組が取り上げた方々の「言葉」を紹介したいと思います。

(ごく一部しか紹介できません)

「とにかく、やってみなはれ。やる前から諦める奴は、いちばんつまらん人間だ。」
 「男は一生に一度でいいから、子孫に自慢できるような仕事をするべきである。」
 「トイレは人の暮らしを支える尊い商品だ。誇りを持って取り組み。」
 「お前は限界に挑戦していない。欠点が見えてどうしようもないくらい考えろ。」
 「情熱を持ったプロフェッショナルになれ。不安を取り除いてくれるのが情熱だ。」
 「うまい大工の動きに無駄はない。見習うとはよく言ったもの。仕事は見て覚得るものだ。」
 「美しいものを作れ。そうすれば解決する。」
 「いつかはみな死ぬ。」

今は苦しくても、死ぬときに誰も出来ないことをやっと思えたらそれでいいじゃないか。」

「思いは叶う。努力する人間を運命は裏切らない。道は必ず切り開ける。」

人生で、結果を残した方々の言葉は、貴重なものを受け取ることができます。

私にとっても、皆さんにとっても、自分の人生をより良きものにする為に、共に頑張っていきましょう！

「大きな声」を出せていますか？

皆さんは、大きな声がでていますか？

大きな声を出すことや自信ありげな態度は、人生を豊かにする秘訣だそうです。

エイミー・カディさん（社会心理学者）は、ボディランゲージ（身体表現）が人をつくるという講演の中で、態度を変えることにより人生を大きく変えられる可能性があると言っています。人はボディランゲージから大まかな判断や推測をするので、人生において大きな意味を持つ場面で大きく影響するのです。

自分のボディランゲージに影響されるのは他人だけでなく自分も影響を受けるので、体が心に影響を及ぼし、心が行動に影響を及ぼすのです。

彼女は言います。「できるまでフリをしなさい」。それは、フリをしてやり過ごすのではなく、フリを本物にするまで（自分のものになるまで）フリをし続けるということ。

小さな変化が大きな違いに繋がるので「できるまでフリをする」のです。

自信に満ちた態度。強い意志を持っている態度。明るい態度。リーダーたる態度・・・

まずは、大きな声で挨拶しよう！ 大きな声で返事をしよう！！

野村克也（野球）さんも言っています「モノマネから入って工夫し、最後は自分のものにすればいい。」

